

# 「地域とともにある澁刺とした学校」をめざして

下関市立川中西小学校

## 学校運営協議会について

### 1 実施回数

4回開催～1学期：1回 2学期：1回 3学期：2回  
小中3校合同開催～夏休み：1回

### 2 主な協議内容

地域とともにある澁刺とした学校づくりについて協議した。  
学校の代表として3部会の部長から、本校の取組状況や課題についての具体的な説明を行った。その後、学校運営・学校支援・地域貢献の観点から、学校運営協議会委員の意見を聴取し、取組の改善や新しい取組について話し合った。  
協議会の最後には、安富地域連携教育エリアアドバイザーにご指導いただいた。



学校運営協議会

## 特色ある活動

### 1 学校運営に関する取組

#### 垢田中学校区小中合同研修会（小中合同学校運営協議会）

- ・実施日：令和元年8月23日（金）
- ・内容：垢田中学校区3校の教職員および学校運営協議会委員が「知・徳・体」の各部会に分かれて熟議を行うことにより、めざす児童像「ねばり強い子・やさしい子・元気な子」に向けての具体的なプロジェクトを策定した。

### 2 学校支援に関する取組

#### CSコーディネーターを中心とした活動

CSコーディネーターが中心となり、婦人会など地域のボランティアと協働した活動「川中西あそぼう会」が毎月2回程度行われている。また、参観日には「未就学児あずかり保育」も行っている。今年度は、5・6年の家庭科「裁縫ボランティア」「ミシンボランティア」、1年の生活科「むかし遊び」、3年社会科「昔の道具調べ」等の学習の支援活動も行った。

### 3 地域貢献に関する取組

#### 「地域参加型」ラジオ体操、毎朝開催

本年度6年児童の有志で結成され、小学校ラジオ体操全国大会で見事2位となった「2代目 川中西小ラジオ体操はつらつ隊」を中心に、毎朝8時5分から全校一斉に行っているラジオ体操に地域の方々の参加を呼び掛けている。参加者はどんどん増えており、健康づくりはもとより、子どもたちとの温かい交流も見られ、地域の方々に元気を与える活動となっている。また、夏休み前に地域主催で行われる綾羅木海岸清掃の際も、清掃前にラジオ体操を行った。



毎朝のラジオ体操

## 来年度に向けて

来年度は、本年度中学校区での児童生徒像の実現に向けて取り組んできた3部会考案によるプロジェクトを中心に、より具体的な取組を行っていきたい。

今後もコミュニティ・スクールを核として、学校・家庭・地域の絆を深めながら、さらなる「地域とともにある澁刺とした学校づくり」の充実を図りたい。

## 「地域の宝 垢田っ子」の育成をめざして

下関市立垢田小学校

### 学校運営協議会について

・主な協議内容（年間4回：19:00～20:00）

第1回…4月26日（金）今年度の学校経営方針、学校運営協議会の活動計画等

第2回…6月19日（水）学校の現状と3部会の取組、学校評価についての説明等

第3回…9月18日（水）学校の現状と2学期の行事、第1回学校評価の結果等

第4回…2月12日（水）学校の現状と第2回学校評価結果、来年度に向けて等

### 特色ある活動

◆地域行事への参加 ～地域貢献～

#### 【垢田海岸清掃】

垢田自治会連合会主催による垢田海岸の清掃作業に参加した。今年は潮が満ちていて、海岸の幅がとても狭かったがゴミの量は多くてボランティア活動に参加した児童・生徒の意欲に繋がった。児童とともに保護者も多く参加し親子での貴重な体験ができたようだ。



垢田海岸清掃

◆小中連携の取組

#### 【三校合同研修会】

8月23日（金）に環境みらい館で、垢田中校区（垢田中・川中西小・垢田小）の合同研修会を行った。知・徳・体の3部会に分かれ学力面や生活面に視点を当てた協議を行った。各校の学校運営協議会の方々も多数参加し、地域の視点から、児童・生徒の現状や願いについて意見が出された。



三校合同研修会

◆地域の方の学校支援活動

#### 【ふれあい活動】

11月16日（土）に「ふれあいフェスタ」を実施した。これは本校で長い歴史があり、児童・保護者・地域の方々等が共に活動し、互いの人間関係を深め、豊かな心と地域を愛する心を育むことを目的に行っている。毎年、保護者や学校運営協議会の方をはじめ、社会教育団体やスポ少指導者等が講師となり、様々な体験活動でふれあいを深めた。



ふれあい活動

### 来年度に向けて

めざす児童像に向かい、地域ぐるみで子供たちを育む活動を通して、地域全体の連帯感を醸成したいと考えています。そのために、コミュニティ・スクールに関する周知を進め、学校行事やPTA活動等の見直しをしながら進めていきたいと考えています。

## 挨拶日本一、地域に愛される垢田中をめざして

下関市立垢田中学校

### 学校運営協議会について

#### ◆ 実施回数と主な協議内容

- 第1回（5/10）平成31年度学校運営方針、授業参観・協議、校内研修への参加
- 第2回（10/3）授業参観・協議、前期学校評価について
- 第3回（2/4）令和元年度学校運営評価について、後期学校評価について
- 第4回（3/11）令和2年度学校運営方針について

### 特色ある活動

#### ◆ 食育の推進

平成28年度より、下関ふるさと協育ネットや川中地区まちづくり協議会と連携し、「食の自立～自分の食事は自分で作る～」をめざし、本校区全体で食育を進めている。その取組として、生徒の作る「お弁当の日」を本年度は3回実施した。「お弁当の日」に向けては、掲示物での広報活動や食育に関する道徳の授業などを通し、自分で作るのみならず、様々な工夫をする生徒が増えている。また、今年度は「はなちゃんのみそ汁」の安武信吾氏、「お弁当の日」の提唱者・竹下和男氏をお招きし、地域・保護者と3年生でワールドカフェを実施した。意見交換では前向きな意見が多く聞かれ、学校・家庭・地域が一体となった取組になりつつある。



#### ◆ 地域貢献（地域ボランティア隊）の活動

本校では「地域ボランティアを通して自主性や地域住民とのふれあいを深める」をテーマとして取り組んでいる。年々生徒のボランティア活動に対する意識の向上により、参加人数も増えてきている。地域からの要請による、2回の海浜清掃、通学路除草作業を自主的に行う清掃、小学生の登校にあわせた中学生のあいさつ運動、保育園の運動会支援などのボランティアを行った。地域住民との会話や参加後のお礼により、生徒たちは自己有用感を得ることができ、さらに活動したいという気風が生まれつつある。



### 来年度に向けて

これまで「挨拶日本一 地域から愛される垢田中」をスローガンに、地域貢献を主体として進めてきた。地域でのボランティア活動は、地域住民から頼りにされるようになり定着してきている。これからは、地域貢献と業務改善の推進を図るために、地域が必要としていること、学校が必要としていることを学校運営協議会でさらに深く熟議し、継続可能で生徒の育成につながる活動に特に力を入れていきたい。